

第98回理事会 理事会の運営や国への要望を審議

東京ビル政連は9月5日、ビルメンテナンส์会館において「第98回理事会」を開催し、「平成29・30年度政治連盟理事会等の運営」「平成30年度国の予算・制度等に関する要望」「全国ビルメンテナンส์政治連盟評議員の選任」について審議した。

梶山龍誠理事長は冒頭、「7月25日に新しい執行体制が確立されまして、本日、最初の定例理事会となります。これから2年間、業界要望実現のため、積極的に活動してまいります」と思いを述べ、ご協力のほどよろしくお願いいたします」と挨拶、東京ビル政連の使命達成に向け、あらためて協力を訴えた。

役員交代後の平成29・30年度政治連盟理事会の運営について審議した。

「理事会及び評議員委員会の開催日」や「理事会の議長・議事録署名人」「理事会の申し合わせ事項」について、梶山理事長が提案し、石井千寿事務局長が詳細を説明。質疑応答、日程調整を経て、理事会は原則として年7回開催、評議員会は会計年度終了後2カ月以内に開催、理事会議長は副理事長が交互に務めることなどが、原案通り可決された。

平成30年度国の予算・制度等に関する要望については、梶山理事長が「前年度の要望を修正しております。ご審議いただき、内容を確定したい」と提案したあと、石井事務局長が、平成29年度の要望をベースにしながら、文言の修正や論点の修正・整理を行った箇所を詳細に説明。質疑応答を経て、全会一致で承認された。

全国ビルメンテナンส์政治連盟評議員の選任については梶山理事長が提案説明を行い、東京ビル政連の役員改選に伴う今期の全政連の評議員を選出(任期は2年)。鈴木雅之評議員を再選任することが決まった(9月6日に就任)。



監査報告を行う大村監事



冒頭挨拶を述べる梶山理事長

報告事項は次の5項目。

- (1)平成29年上期の収支
- (2)平成29年上期の収支に係る会計監査
- (3)東京都に対する要望活動
- (4)全国ビル政連第61回評議員会の実施報告
- (5)7月～9月の動きと11月までの予定

上期の収支については石井事務局長が、収入735万円余、支出715万円余などを報告。

続いて大村清保監事が「当連盟の財務状況は健全」と監査報告を行った。

東京都に対する要望活動は、鈴木雅之副理事長が、7月28日に都議会公明党と都民ファーストの会、9月4日に都議会自由民主党と都議会民進党に対して実施した概要を説明。

全国ビル政連第61回評議員会については、鈴木副理事長が、大過なく粛々と行われたことを報告した。動きと予定は石井事務局長が説明。

このほか、石井事務局長から、政治資金パーティ等への対応、要望書を提出した東京都議会4会派の議員についての説明もあった。

臨時理事会 第48回衆院選に対応・臨時理事会を開催

東京ビル政連は10月3日、ビルメンテナンส์会館において「臨時理事会」を開催し、「第48回衆議院議員選挙対応」について審議した。

梶山理事長は、「このたび、9月28日に招集された臨時国会の冒頭で衆議院の解散と第48回衆議院議員選挙の



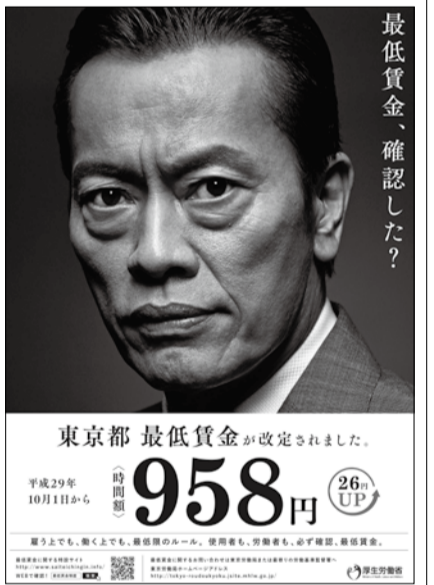
理事会の様子

実施が決定されましたので、臨時理事会を招集させていただきますました」「全国ビルメンテナンส์政治連盟では三役会が開催され、また東京都各種団体協議会では常任世話人会が開催され、議論されており、本日の理事会では、当政連といたしまして、選挙対応についてご審議をいただきたい」と挨拶。

今回は審議に先立ち、まず報告事項として(全政連)ビルメンテナンส์議員連盟後援会入会支援説明会

	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
引上額	20円	27円	25円	30円	16円	13円	19円	19円	19円	25円
時間額	739円	766円	791円	821円	837円	850円	869円	888円	907円	932円

東京都の最賃 26円引き上げ 時間額 958円に改正



東京都最低賃金は、東京都最低賃金を26円引き上げ、時間額958円に改正することを決定、9月1日に官報公示を行い、10月1日に発効した。

東京都最低賃金は、都内の事業場で働くすべての労働者・使用者に対し、常用・臨時・パートタイマー・アルバイトなどの属性や性国籍、年齢の区別なく適用され、最低賃金額以上の賃金を支払わない使用者は最低賃金法違反として罰則の対象となる。

最低賃金引き上げの環境整備のため、「業務改善助成金」「キャリアアップ助成金(賃金規定等改定コース)」「人事評価改善等助成金」の制度をはじめ、中小企業・小規模事業者を支援するため、経営・労務管理に関する課題にワン・ストップで無料相談に応じる「東京都最低賃金総合相談支援センター」(電話0120-311-615)も設けているので活用を。

について横田英雄幹事長が、「東京都各種団体協議会」常任世話人会」について石井事務局長が、それぞれ説明を行った。

審議事項の「第48回衆議院議員選挙対応」については梶山理事長が提案し、石井事務局長が詳細を説明。協議の結果、「政党所属を問わず、ビルメンテナンส์業界への理解が深く、業界要望に協力していただいている候補者、以前から支援をしている候補者を重点支援候補者として推薦する」と

いう基本方針のもと、松本文明氏(自民党、東京7区)、秋元司氏(自民党、東京15区)、平将明氏(自民党、東京4区)、太田あきひろ氏(公明党、東京12区)を重点支援候補者として決定。他の候補者から個別に推薦依頼があった際の対応などについても協議、決定した。

このほか、「第48回衆議院議員選挙関連の日程」を石井事務局長が説明、参加者やスケジュールの調整を行った。

東京ビル政連の動き

- 平成29年7月～11月の動き
- 〔7月4日〕第97回理事会
- 〔7月7日〕理事監事推薦委員会
- 〔7月20日〕監査
- 〔7月25日〕第10回評議員会
- 〔7月28日〕平成30年度東京都予算等ヒアリング(公明党都民ファーストの会)
- 〔9月4日〕平成30年度東京都予算等ヒアリング(自民党、民進党)
- 〔9月5日〕第98回理事会
- 〔9月7日〕太田あきひろ
- 2017政経セミナー
- 〔9月27日〕高木けい 高木
- 〔10月10日〕第48回衆議院議員選挙 重点支援候補者事務所にて推薦料手交
- 〔10月30日〕高島なおき 都政報告会
- 〔11月2日〕鈴木章浩議員 御母堂通夜
- 〔11月7日〕第99回理事会
- 〔11月10日〕自民党都連 平成30年度国家予算・税制改正等要望聴取会
- 〔11月16日〕東京公友会(都議会公明党) 政経懇話会